

行政視察報告

令和4年10月25日～27日

広島県廿日市市 「包括的支援体制の構築」

熊本県熊本市 「廃棄物処理の余剰エネルギー活用による
地産地消エネルギーモデル」

愛知県東海市 「ひきこもり支援センターほっとプラザ」

廿日市市では、個人や世帯が抱える複雑化・複合化した課題を包括的に受け止め、各分野の専門性を生かしながら、継続的な伴走支援を行うことができる体制づくりについて学びました。

熊本市では、「2050年ゼロカーボン」に向けた取組として、地域エネルギー会社「スマートエナジー熊本（株）」の立ち上げや、同社と連携した公共施設等における再生可能エネルギーの有効活用について学びました。

東海市では、ひきこもり支援センターほっとプラザを訪問し、ひきこもり状態にある人やその家族に対する支援について視察しました。

民生病院委員会



▲本市と同様に2050年ゼロカーボンを目指す熊本市の取組を視察しました（熊本市）

令和4年8月24日～26日

大分県大分市 「大分駅付近連続立体交差事業」

宮崎県日向市 「日向地区連続立体交差事業」

兵庫県神戸市 「神戸貨物ターミナル駅」

大分市では、大分駅付近連続立体交差事業を視察し、駅前広場の管理・運営・利用状況や高架下の利用状況、事業の効果等について学びました。

日向市では、日向地区連続立体交差事業を視察し、市民の意見の集約方法や国・県・JR九州との調整の経過、高架下の利用状況等について学びました。

神戸市では、神戸貨物ターミナル駅を視察し、ターミナル駅における発着コンテナの実績や地域住民に配慮している点を学び、また、貨物列車が到着してからコンテナが積み下ろされるまでの様子も視察できました。

沼津駅鉄道高架事業 推進特別委員会



▲地元の杉材を活用した日向市駅舎を視察しました（日向市）